

平成 20 年度
事業報告書
決算報告書

自 平成 20 年 4 月 1 日
至 平成 21 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構
三鷹市下連雀 3-24-3 三鷹駅前協同ビル 3 階

平成20年度事業報告書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人 三鷹ネットワーク大学推進機構

1 事業の成果

三鷹ネットワーク大学では、(1)教育・学習機能、(2)研究・開発機能、(3)窓口・ネットワーク機能、の3つの機能を果たすために、各種の事業を行った。平成20年4月以降に実施した主な事業は、次のとおり。

(1)教育・学習機能関連

三鷹ネットワーク大学推進機構の正会員や賛助会員の教育・研究機関等（正会員16団体・賛助会員69団体。うち大学は計21校）との連携によって企画・実施した各種講座・サロンなどは、平成20年度一年間で全125件延べ571コマ、申込者数9,686人、受講者数7,404人（出席率約76.4%）となっている。受講者アンケートによる満足度は、約87.2%。

平成18年度9月から稼働している講座運営支援システムでは、平成20年度中に1,227人が新規に登録し、受講者登録者数は累計で3,227人となった。（平成21年3月31日現在。）受講者登録者のうち三鷹市民は約54%、男女の構成比は、男性約46%・女性約54%、年齢では10代約2%・20代約14%・30代約19%・40代約21%・50代約17%・60代約16%・70代約6%・80歳以上約1%であり、30代～50代の登録比率が高い。また受講者登録をしている人の84.6%が実際に受講をしている。

(2)研究・開発機能関連

①平成20年度は新たに経済産業省の公募事業「産学連携人材育成事業」に応募し、「産学人材育成パートナーシップ事業（次世代グローバル経営者育成プログラム開発プロジェクト）」として採択され、民学産公の協働によるプログラム開発に取り組んだ。

②「あすのまち・三鷹」推進協議会の事業を継承した「民学産公」協働研究事業については、東京都の提案公募型資金も活用しながら、13件の実証実験事業を実施した。

③「起業家支援」（ビジネス・インキュベート）の取り組みでは、「SOHOベンチャーカレッジ」を企画・実施したほか、起業準備段階の方々向けの「起業支援スペース」についても貸し出しを行った。

④毎週金曜日15時～17時に、無料起業相談を実施した。企画運営委員会研究・開発部会長でもある前田隆正氏（三鷹ネットワーク大学推進機構理事）が相談を担当し、合計22回、延べ25人の相談に対応した。

(3)窓口・ネットワーク機能関連

平成20年度の新たな取り組みとして、東京都の学校支援地域本部事業を受託し、三鷹市教育委員会と連携しながら、市内の中学校7校、小学校15校の各校で推進しているコミュニティスクール事業、アントレプレナー教育事業について、支援を行った。

この他、平成17年度から19年度まで実施した経済産業省受託事業の「キャリア教育プログラム開発」について、平成20年度は自主事業として市内の小学校6校において実施し、講師の紹介等の支援を行った。

また、災害対策などに関する最先端の情報を共有し、議論する場として「レスキュー学サロン」を開催したほか、立教大学大学院の正規授業におけるフィールドワークのコーディネーターや、インターンシップの受け入れ（中央大学1人、首都大学東京1人）、大学や三鷹市の各部課からの依頼にあわせた学識経験者や講師の紹介を行うなどのネットワーク機能を発揮した。

eラーニングについては、平成19年度に整備したシステムを活用し、2つの講座について運用を行った。

書式第9号

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
「コミュニティ・カレッジ」事業	①春(4月～6月)、夏(7月～9月)、秋(10月～12月)、冬(1月～3月)の4期に分け、正会員・賛助会員との協働により各種講座を実施 【71講座212コマ】 ②地域再生計画に係る内閣府受託事業を三鷹市及び国立天文台と協働で推進 【5講座13コマ】	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①市民・近隣市民及び学生 延べ4,159人 ②市民・近隣市民及び学生 延べ576人	6,988
サテライト・キャンパス事業	各教育・研究機関が主催する①正規の講義について市民も受講 ②会場使用料を受けて実施する独自事業を実施。 【2講座22コマ】	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	市民・近隣市民及び学生 延べ334人	22
社会人大学院事業	地域ケアに関する大学院の正規講座に市民も参加し受講【1講座7コマ】	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	市民・学生 延べ105人	0
企業・自治体研修事業	①経産省受託事業である産学連携事業による人材育成プログラム開発を実施 ②三鷹市総務部職員課から「チャレンジ選択研修」等を受託 【7講座48コマ】	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	②市・外郭団体職員 延べ440人	12,320
「民学産公」協働研究事業	①東京都の補助金を活用しながら、「民学産公」協働研究事業を実施。	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①賛助会員団体 13団体	6,615
ビジネス・インキュベート事業	①SOHOベンチャーカレッジ等の講座を実施したほか、「起業支援スペース」の貸し出しを行った。 【7講座54コマ】 ②起業相談を実施【22回25人】	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①市民・近隣市民 延べ459人 ②市民・近隣市民 延べ25人	698
「まちづくり総合研究所」事業	①市職員人材育成プログラム(法政大学「地域再生システム論」へ研修派遣) ②「SOHO CITY みたか構想の見直しと推進」研究会の開催	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①市職員 延べ26人	123
キャリアデザイン支援事業	①大学生向けの「教師力養成講座」等や、キャリアカウンセリングなどの講座等を実施。【25講座249コマ】 ②東京都受託事業である学校支援地域本部事業を実施	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①市民・近隣市民・学生等 延べ1,743人	21,107
「協働サロン」事業	①国立天文台企画サロン「アストロノミー・パブ」にて科学者と市民の交流の場を提供【11回11コマ】 ②科学リテラシーの向上をめざす「サイエンス・リテラシー・カフェ」にて科学者と市民の交流の場を提供【5回5コマ】 ③災害対策などに関する最先端の情報を共有したり議論する場として「レスキュー学サロン」を開催【1回】	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①及び② 市民・近隣市民・学生等 延べ446人	1,011
eラーニング支援事業	①2講座について、eラーニングにより配信【8コース34コンテンツ】 ②一部講座の模様についてウェブ上での情報を提供。	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	5人	①延べ68人 ②ホームページにアクセスできる不特定多数	2,345
三鷹ネットワーク大学管理運営事業	三鷹ネットワーク大学の拠点施設の管理運営に係る事業	4月～3月	三鷹ネットワーク大学	3人	施設を利用する不特定多数	31,480

平成20年度 特定非営利活動にかかる会計財産目録

平成21年3月31日現在

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金	192,814	
普通預金	7,015,740	
郵便振替口座預金	21,780	
未収入金		
経済産業省「平成20年度産学連携人材育成事業」受託料収入	12,220,693	
内閣府「平成20年度官民パートナーシップ」受託事業収入	4,526,366	
東京都「学校支援ボランティア推進協議会」事業補助金収入	3,495,378	
三鷹市 教師力養成講座 受託料収入	2,146,940	
東京都「民学産公」協働研究事業補助金収入	1,977,000	
三鷹市「ユビキタスコミュニティ」受託事業収入	1,875,000	
三鷹市 三鷹の森アニメフェスタ2009 受託料収入	700,000	
協働研究事業委託料精算金収入	244,481	
平成20年度会費収入等	100,000	
労働保険精算分	54,051	
受講料 未収分	3,500	
前払費用		
ビル管理費等	295,290	
流動資産合計		34,869,033
2 固定資産		
その他の固定資産		
什器備品		
机	461,475	
避難器具	307,125	
固定資産合計		768,600
減価償却累計額		△ 158,627
資産合計		35,479,006
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金 62件	34,466,212	
預り金 職員に対する源泉所得税等	402,821	
流動負債合計		34,869,033
2 固定負債	0	
固定負債合計		0
負債合計		34,869,033
正味財産		609,973

平成20年度 特定非営利活動にかかる事業会計収支計算書

平成20年4月1日から平成21年3月31日まで

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学推進機構

一般会計

科 目	金 額 (単位:円)	
(経常収支の部)		
I 経常収入の部		
1 会費収入		
正会員会費収入	800,000	
賛助会員会費収入	3,040,000	3,840,000
2 事業収入		
講座等事業収入	5,920,860	
三鷹ネットワーク大学管理運営事業収入	31,787,495	37,708,355
3 補助金等収入		
地方公共団体補助金収入	52,794,783	
国受託事業収入	16,747,059	
市受託事業収入	8,517,528	
東京都補助金収入	1,977,000	
東京都受託事業収入	18,495,378	98,531,748
4 寄付金等収入		
寄付金等収入	1,600,000	1,600,000
5 雑収入		
受取利息	74,397	
雑収入	144,925	219,322
経常収入合計		141,899,425
II 経常支出の部		
1 事業費		
(1)「コミュニティ・カレッジ」事業費	6,987,566	
(2)サテライト・キャンパス事業費	22,314	
(3)社会人大学院事業費	0	
(4)企業・自治体研修事業費	12,320,378	
(5)ビジネスインキュベート事業費	697,637	
(6)「まちづくり総合研究所」事業費	122,630	
(7)キャリアデザイン支援事業費	21,107,420	
(8)「協働サロン」事業費	1,011,277	
(9)eラーニング支援事業費	2,344,860	
(10)「民学産公」協働研究事業費	6,614,780	
(11)三鷹ネットワーク大学管理運営事業費	31,480,370	82,709,232
2 管理費		
契約職員報酬	14,329,651	
給料手当	10,739,961	
職員手当等	15,050,366	
臨時雇用賃金	2,053,042	
福利厚生費	4,835,842	
会議費	247,584	
旅費交通費	125,590	
通信運搬費	662,156	
手数料	136,845	
広告料	52,500	
消耗品費	703,775	
印刷製本費	302,925	
使用料及び賃借料	242,680	
諸謝金	390,000	
報償費	1,445,323	
負担金支出	101,100	
委託費	7,463,728	58,883,068
経常支出合計		141,592,300
経常収支差額		307,125

Ⅲ	その他資金収入の部			
	その他資金収入合計		0	0
Ⅳ	その他資金支出の部			
1	固定資産取得支出			
	什器備品購入支出	307,125	307,125	
	その他の資金支出合計			307,125
	その他の資金収支差額			△ 307,125
	当期収支差額			0
	設立時資金有高			0
	次期繰越収支差額			0
	(正味財産増減の部)			
Ⅴ	正味財産増加の部			
1	資産増加額			
	当期収支差額（再掲）	0		
	什器備品購入支出	307,125	307,125	
2	負債減少額		0	
	増加額合計			307,125
Ⅵ	正味財産減少の部			
1	資産減少額			
	什器備品減価償却費	54,795	54,795	
2	負債増加額	0	0	
	減少額合計			54,795
	当期正味財産増加額(又は減少額)			252,330
	前期正味財産額			357,643
	当期正味財産合計			609,973